

本校は、建学の精神「社会福祉への奉仕と愛」のもと、本校の教育目標を達成して理学療法士として現在の社会福祉に貢献するため、3つのポリシーを定めることで障害は克服できるという強い信念を持った「治せるセラピスト」の育成を行っています。

学生は、これらのポリシーに沿って能動的・主体的に学修し、医療の第一線で活躍する専任教員や臨床講師が学生の学びを支援します。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

1. 幅広い視点で物事をとらえ、患者様を中心とするチーム医療を担う一員として関連職種とコミュニケーションを図り、協働できる能力
2. 「治せるセラピスト」として対応できる確かな知識と技術を有し、高い倫理観と使命感をもって社会に貢献できる能力
3. 医療・保健・福祉・教育の各分野で理学療法士として向上心と探求心をもち、自ら学び続けることができる能力

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

1. 豊かな人間性、社会人基礎力、高い倫理観を身につけることを目的とした基礎科目を配置する。
2. 理学療法士に必要な専門的知識に加え、動作分析を中心とした理学療法評価に基づく治療、その技術を理解することを目的とした専門基礎科目および専門科目を配置する。
3. 本校の教育コンセプトに理解のある実習施設において、これまでに学んだ知識に基づく理学療法評価から基本的理学療法の実践を体験し、チーム医療の中で自ら学ぶ能力を習得することを目的とした実習科目を配置する。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

1. 理学療法士として社会に貢献したいという強い意志をもつ人
2. 他者に思いやりをもって気配りができ、かつ柔軟な対応力をもって人間関係を築ける人
3. 向上心、探求心が強く、粘り強い学習意欲をもって挑戦し続けることができる人